

HCC TIMES

豊泉家

ASSISTED LIVING HOMES & COMMUNITIES

Vol.275
2026
5



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中塚塚3-2-1
TEL:0120-294-998
https://www.housenka.com/
編集元:広報部 瀬戸根 将成
2026.5.1 発行

2026年度 新卒フェロー 歓迎式典

4月1日(水)アシスタッドリビングホーム豊泉家 桃山台4階ホールにて、2026年度新卒フェロー歓迎式典を執り行いました。今年度は、社会福祉法人福祥福祉会9名、社会福祉法人天森誠和会2名、医療法人成和会31名、一般財団法人SF豊泉家1名、計43名の新卒フェローを豊泉家に迎え、会場は希望と緊張感、そして歓迎の空気に包まれ、豊泉家グループの新たな歩を感じた一日となりました。

式典の第一部では、まず豊泉家の理念や文化、事業内容を紹介するウェルカムムービーを上映いたしました。新たなスタートを切るフェローの皆様にとって、豊泉家の全体像を掴みきつかけとなり、新たな一歩への期待が感じられました。

その後、新卒フェロー代表による決意表明が行われ、また、医療法人成和会大槻勝紀理事長からは、豊泉家モラル(「基志」)損得判断についての善悪判断を最優先にしているお話を伺い、「同期と温かなメッセージが贈られました。」



豊泉家グループ代表の仲谷 葵(あおい)フェローは「ご利用者一人おひとりの人生に寄り添い、その方らしさを尊重した生活を支えていけるよう尽力いたします」と述べ、医療ドメイン代表の稲村 優大(ゆうた)フェローは「患者さま、ご家族に信頼していただけるよう努力いたします」と抱負を語りました。

豊泉家経営戦略室 人財部 宮食 崇子(たかし)部長より記念品が贈呈され、医療法人成和会看護部 力武 千響(ちかひび)フェローが代表で受け取りました。最後に一般財団法人SF豊泉家 統合法人本部 樋口 昌克(まさたけ)部長より、「フェローが財産であり、一人ひとりの成長が豊泉家の発展につながります。フェローの質こそがサービスの質です。豊泉家フェローとして勇気ある挑戦を一緒に実践してまいります」との言葉とともに、熱いエールが送られ、第一部は締めくくられました。

第二部では、豊泉家グループ財務戦略室 谷田 誠室長の乾杯で懇親会となるコンパがスタートし、交流企画を通して和やかな雰囲気の中、相互理解を深める時間となりました。

つではない時代の中で、大切なのは誰が言ったかではなく、何が正しいかを見極めること。変化に挑戦する力、共感性、柔軟性、多様な視点が求められます」と、新卒フェローへ激励の言葉が贈られました。

新卒フェロー代表の田中 成和(なるかず)会長はインタビューを実施。制作当時のエピソードや、モラル手帳に込めた想いについてお話を伺いました。

田中会長「自ら制作しようと思いついたわけではなく、2010年8月頃、一般財団法人SF豊泉家 樋口 昌克(まさたけ)部長、当時ACの営業主任の久保(くぼ)幹郎(たけし)は会長から多くの教えを受けているが、全フェローにも情報共有をする方法として手帳を検討している」と相談を受け、一緒に制作する流れとなりました。

田中会長「改訂を重ねてきた理由を教えてください。」

田中会長「1995年4月1日から16年間で、フェロー数500名、個客数1,000名を超える規模となりました。今後、豊泉家が真の社会貢献を



「モラル手帳に込めた想い」豊泉家グループ創立30周年特別企画 田中成和会長インタビュー 前半

記者「当時の課題を教えてください。」

田中会長「『どれだけの強い信念でフェローを想うのか』を常に自問自答しながら経営してきました。『事業は人なり、しかも人の和なり』という考えのもと、創業以来、フェロー第一経営を貫いています。人づくり経営において、最も重要な経営資源は『ヒト』であるという点には強いこだわりがあります。この考えは、今後も未来永劫変わることはありません。」



後半はHCC TIMES 6月号に掲載いたします。記者「東谷 祐子」

- ### 豊泉家モラル コアバリュー
- 基 志: 損得判断よりも善悪判断を最優先
 - 基 式: 利他の心51%以上、利己の心49%以下を目指す
 - 基 参: トライアル&エラー、そして名誉挽回でもう一度

HCC北緑丘

Spring Concert

3月16日(月) 特別養護老人ホーム豊泉家 北緑丘にてイベント「Spring Concert」を開催いたしました。今回のイベントにはソプラノ歌手の大森花様、ジャズピアノの森田大樹様、お越しいただき、春の歌を中心にご参加いただいた皆様を魅了する、圧倒的な歌唱と美しいピアノの音色で、イベントは終始大盛り上がりでした。「すごい音量だね!」「きれいな音色で気持ちがいいね!」と、歌やピアノ演奏を聴きながら、時には皆様も一緒に歌って愉しまれていました。



今回は、2025年度最後のイベントということもあり、HCC会員の皆様にもアルバムプレゼントもさせていただきました。2025年度のイベントやアクティビティ時に撮影した笑顔のほいほいのアルバム。皆様にとっても喜んでいただきました! 来年度も、皆様の笑顔があふれる嬉しい企画を考えてまいります。

記者・北村美果

HCC桃山台

お菓子作り体験

3月16日(月)17日(火)にケアハウス豊泉家 桃山台、26日(木)にアシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台にて、イベント「お菓子作り体験」を開催いたしました。今回はパフェ作り挑戦していただきました。材料は水切りヨーグルト、コンフレイク、今が旬のいちごを使用したアイスなどをご用意し、皆様には好きな物をご用意いただき、トッピングしていただき、贅沢なパフェを作っていました。



ケアハウス豊泉家 桃山台ではパフェ作りの最中に、「どんな味か気になるっん」とつまみ食いをして微笑む、お茶目な方もいらっしゃいました。アシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台では、遠慮気味にトッピングされる方も多く、豪快にトッピングされるパフェ作りをしていただくことができました。また、どちらのホームでもエンターテインメントとして、ソックスやホルンとピアノによるコンサートもお楽しみいただきました。

今後も、ご自身で作って味わう喜びや、食の愉しさを実感していただけるようなイベントを企画してまいります。

記者・摺石奈々



HCC住之江

奈良公園ハスツアー

3月10日(火)住之江リビングの外泊イベントとして、奈良公園に行ってきました! 大型バスに乗り込む瞬間から笑顔がこぼれ、いざ出発! 約1時間かけて奈良公園に到着したとき、奈良公園では多くの鹿がお出迎えてくれました。



駐車場から5グループに分かれ、東大寺に向かいます。大仏殿に入ると、圧巻の盧舎那仏(大仏様)などを拝観いたしました。久しぶりに大仏様を拝観したご入居者の皆様からは、「やはり大いね」など、思わず感動の言葉がこぼれました。



奈良公園の散策の後は、「なら和み館」にて昼食をいただきました。かきろひ御膳と打ち、外出先で皆様といただくお食事は格別の味でした。奈良を1日中笑顔で満喫したイベントとなりました。また皆様とお出かけできる機会を企画してまいります。

記者・清水謙介

HCC芦屋山手

ひな祭り 和菓子づくり体験

3月1日(日)2日(月)CRC豊泉家 芦屋山手にてひな祭り、和菓子づくり体験を開催いたしました。特別ゲストとして芦屋にある梓屋様にご指導いただきながら、皆様は春の練りきり作りを体験していただきました。



1日のナーシングホームの部では「梅」、2日のデイサービスケアハウスの部では「桃柳」をお1人ずつお作りいただきました。まずは、団子状に用意されている練り切り生地の手のひらで転がし、それぞれ形を整えていきます。次に、練り切り生地を軽く押しつぶすように中に餡を入れて包みます。冒頭、梓屋様より作り方の説明を受けた後、工程ごとにお1人ずつ席を回り、目の前職人技を披露いただきました。ご自身で作った練り切りは格別で、皆様「おいしい」と喜ばれていました。



また、和菓子は見た目の美しさも魅力の一つ。お持ちいただいた練り切りもお召し上がりいただきました。その繊細な美しさに感動されたいらっしゃいました。

記者・石倉萌

HCCチャレンジ

観桜会

3月24日(火)豊泉家チャレンジセンター箕面にて、観桜会を開催いたしました。当日は春の陽気に包まれ、とても穏やかな気候に恵まれました。スベシヤルゲストとして、境川部屋の力士の皆様、笑福亭利様にお越しいただき、特別なお楽しみいただきました。当日は、お肉を味わいながら、エンターテインメントとして笑福亭笑利様による寄席演芸「紙切り」をご披露いただきました。紙切り芸と、笑福亭笑利様の絶妙なトークに会場は大いに盛り上がりしました。



後半は、境川部屋の力士の皆様による質問コーナーや手押し相撲大会を実施しました。手押し相撲は果敢に挑戦するなど、普段なかなか出会うことが出来ない力士の皆様との交流をお楽しみいただきました。

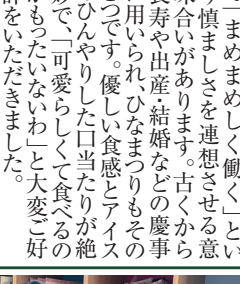
最後はチャレンジセンターの皆様による歌の披露や手作りのプレゼントが締めくくられました。皆様の笑顔が大いに咲いた貴重な1日となりました。

記者・浅井隆太

HCC茨木

彩り豊かなひなまつり

3月3日(火)ほうせんか病院4階緩和ケア病棟にて、春の訪れを祝う「ひなまつり」を開催しました。今年の目玉は、見た目も華やかな「おひなまつり」! 例年は香川名物の「おひなまつり」をそのままお出ししていましたが、「今年は味違う楽しみを」と、冷たいソフトアイスを贅沢にトッピングしてご提供いたしました。「おいり」とは、口の中でふわっと溶けるカラフルなあらわのこと。香川県の伝統菓子で「まめまめしく働く」という慎ましさを連想させる意味合いがあります。古くから長寿や出産結婚などの慶事に用いられ、ひなまつりもその1つです。優しい食感とアイスのひんやりした口当たりが絶妙で、「可愛らしくて食べるのがもったいないわ」と大変好評をいただきました。



雛人形を囲んでの記念撮影も、会場はまるで春の陽だまりのような温かな場となりました。また、病室の皆様にも、何い、思わぬデサートの喜んでいただき、たくさん笑顔を見ることができました。

今後とも患者さまが日々を穏やかに過ごしていただけるようなイベントを企画してまいります。

記者・岡村由佳

HCCキッズクラブ

親子で楽しむ手づくりふりかけ

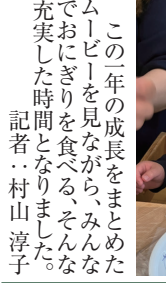
3月20日(金)に保護者参加の保育参観を行いました。今年度は「手づくりふりかけ」に、様々な種類のふりかけを用意し、自分だけのオリジナルふりかけを親子で作って楽しみました。しらす、かつお節、ゆかり、あおさ、白ごま等を用意し、お手伝いは子どもたちにもおまかせしていただきました。実際に匂いを嗅いで、ごまをする前とすた後の匂いの変化を体感しました。



自分で具材を選び、ピンリル袋に入れ、シヤカシヤカと振ります。すると、世界にたった1つのふりかけが完成! おにぎりにまぶし、嬉しそうに頬張る子どもたちの姿が印象的でした。中には、「いただきます」が待ち切れず、つまみ食いしてしまう子もいました。

この一年の成長をまとめたムービーを見ながら、みんなでおにぎりを食べる、そんな充実した時間となりました。

記者・村山淳子



2026年度新卒フェロー紹介

2026年度の新卒フェローは、豊泉家グループ全体で43名入職しました。社会福祉法人天森誠和会9名、社会福祉法人天森誠和会2名、医療法人成和塾31名、一般財団法人SF豊泉家1名です。

これから研修などを経て、お客様の皆様と一緒する機会が増えると思います。温かい気持ちで見守っていただけると幸いです。

今月は、社会福祉法人天森誠和会と一般財団法人SF豊泉家の新卒フェローをご紹介します。

社会福祉法人 福祥福祉会

成光 康一郎
特別養護老人ホーム豊家 北線庄2階
抱負
自立自由度の高い福祉で社会に貢献するという理念のもと、一日でも早く介護の現場で活躍できるよう努力してまいります。

石橋 汰知
特別養護老人ホーム豊家 北線庄3階
抱負
元気な挨拶と勢いを武器にご利用者様と信頼される介護士を目指します。若さ、全開の行動力で豊泉家の力になれるよう全力で頑張ります。

西村 夢来
特別養護老人ホーム豊家 北線庄4階
抱負
ご利用者や地域の方のために豊泉家スタッフの員として皆様のお力をお借りしながら頑張りたいです。よろしくお願いします。

NCC

清水 葵
デイサービスセンター 豊家 北線庄
抱負
ご利用者お一人おひとりに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりに努め、信頼関係を大切にし、日々成長していきたいです。

ピーチワン

高城 虹海
ケアハウス豊家 桃山台4階
抱負
ご利用者に寄り添った介護が出来るように頑張ります。よろしくお願いします。

ピーチライフ

湊 一希
アシスタントリビングホーム 豊家 桃山台2階
抱負
笑顔で絶えず笑顔に変化も見逃さず、ご家族にも安心していただける介護士を目指します。

ピーチホーム

仲谷 葵
アシスタントリビングホーム 豊家 桃山台3階
抱負
先輩スタッフの方から学びながらご利用者お一人おひとりに寄り添い、その方らしい生活を支えられ介護士を目指します。

バイオレットリンク

ルウィン ティリア アウン
ナースingホーム 豊家 芦屋山34階
抱負
学校で学んだ知識とアルバイトの経験を活かし、ご利用者お一人おひとりが安心して楽しく生活できるようにサポートに努めます。

バイオレットフオーツ

林 桃奈
ケアハウス豊家 芦屋山3階
抱負
ご利用者お一人おひとりに寄り添い、安心して過ごせる環境を提供できるように日々成長していきながら、誠実に介護に取り組みます。

社会福祉法人 天森誠和会

田邊 はるな
養護老人ホーム 豊家 上町台天森
抱負
分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあります。日々勉強して信頼されるフェローになれるよう頑張ります。

三浦 花
抱負
初めて経験することはありますが、失敗も多いかと思いますが、失敗を恐れないでチャレンジをして学びを深めてまいります。

一般財団法人 SF 豊泉家

淵上 雅也
抱負
豊泉家の歴史や取り組みを考え、日々業務に活かせるよう、精一杯頑張りたいと思っております。よろしくお願いします。

経営戦略室 人材部



5月21日「豊泉家の おいもとおむすび」をオープンします！

この度、豊泉株式会社新規事業部にて阪急総持寺駅前にごさつまいもとお米を取り扱う店舗「豊泉家のおいもとおむすび」をオープンします。ごさつまいもやお米を使用し、焼き芋をメインに、大学芋などのスイーツを展開。さらに、滋賀県島根県との契約農家から仕入れたお米を使用し、おむすびとお米の量り売りも実施します。シンプルな商品展開となつているので、素材本来の味を楽しんでいただけたいです。人と人とのつながりをおむすびを通して、お家健康社会づくりに貢献できるよう精進してまいります。オープン日は5月21日予定です。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

記事・豊食株式会社新規事業部 部長 高山勉



第5回UNIVERSAL KAWAIIに参加します！

「UNIVERSAL KAWAII」は、一般社団法人カワイイ介護が主催し、「カワイイ・タノシイ・オイシイから相互理解を」をテーマに掲げたイベントです。介護認定をお持ちの方やチャレンジの方、LGBTQの当事者など、幅広い世代が垣根を越えて集い、輝ける相互理解の場として開催されています。豊泉家グループは今回で4回目の参加となります。

今年度は、「Pan de Rainbow」のパン販売、ご利用者によるファッションショーへのモデル出演に加え、「フードトラック豊泉家」の出店も予定しています。



写真は昨年の様子です。ご利用者がファッションショーにモデルとして参加いただいたり、Pan de Rainbowのパン販売のお手伝いに来ていただきました！

「TNN豊中報道.2」のオーナー「日本駐車場メンテナンス株式会社」様とパートナー契約を更新しました！

2024年より継続しております「TNN豊中報道.2」との取り組みにつきまして、2026年度も契約を更新いたしました。今年度は、これまでの認知症啓発活動からさらに一歩踏み込み、「豊泉家だからこそ取り組めること」を積極的に形にしていきたいと考えております。

「TNN豊中報道.2」とともに、認知症のある方やそのご家族への理解がより深まるよう取り組みを進め、この啓発活動を通して、豊泉家グループ発祥の地である豊中市へ恩返ししてまいります。



おしえて ゆたかくん！

- フェロー⇒豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という思いを含め、フェローと呼んでいます。
- 個室⇒豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼んでいます。
- チャレンジ⇒神様より挑戦する使命を与えられた人々という意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」と呼んでいます。
- 家縁⇒人と人とのつながりを表す「縁」という言葉。
- 豊泉家で働く皆さんの「フェロー」⇒豊泉家を利用してくださる個室の皆様、ともに支えていただく企業やボランティアの皆様と「御縁」を大切にしていきたいという思いを含め、豊泉家ですながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
- スタッフホルダー⇒一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

5月 豊泉家グループからのお知らせ

第3期「成和塾」が開塾しました
豊泉家の理念実現に向けた重要な人材育成の場として発足された「成和塾」は第1期・第2期での学びと成果を踏まえ、このたび第3期を迎えることとなりました。3期生の塾の様子については6月号より発信してまいりますので、是非ご覧ください。

北大阪ほうせんか病院 リノベーション完了間近
北大阪ほうせんか病院のリノベーションが、まもなく完了いたします。より快適に過ごしていただける環境の整備が整うまで、今しばらくお待ちください。完成の様子や最新情報は、今後も随時発信してまいります。